



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010. 4月号



▲「博物館通信」
第1号は手書きで
青焼き!

通巻第1号は
「はくぶつかん」



▲通巻153号から「あなたと博物館」になった

通巻400号

祝「あなたと博物館」400号記念にあたって

今月号で「あなたと博物館」は400号を迎えることができました。創刊号「はくぶつかん」は昭和51年5月号です。以来33年の歳月が流れました。気の長い年月でもあり、「光陰矢の如し」の喩えがあるように、あっという間の年月でもあったと思います。

この「あなたと博物館」の原点は博物館準備室時代の昭和46年5月に刊行した「博物館通信」で昭和51年4月号の48号まで続きました。昭和51年5月1日の博物館開館にあわせて「はくぶつかん」と改称し、さらに平成元年5月号から現在の「あなたと博物館」となりました。そこには、市民との繋がりを大切にしたいとの強い思いがあったからです。

博物館の主役はあくまでも「あなた」であり、1人でも多くの市民が参加して下さることが当館の目標であり、今日まで市民との協働事業を推進してきました。市民との架け橋である「あなたと博物館」が400号を迎えたことに大きな意義と喜びを感じます。

今後とも、皆様の暖かなご指導を頂きながら、「市民の、市民による、市民のため」の博物館を推進していきますので、宜しくお願い申し上げます。

明石 新 (前平塚市博物館長)

博物館こどもフェスタ 2010

4月29日(祝)開催!

例年「こどもの日」にあわせて開催される『こどもフェスタ』ですが、今年は大型連休を避けて一足早く開催します。お見逃しなくふるってご参加ください。親子で楽しめる行事をご用意しています。

イベントプログラム

催し物	時間	場所	その他
古代生活体験「火起こし」	10:00～12:00	屋外	雨天中止
古代生活体験「弓矢」	13:00～15:00	屋外	雨天中止
昔のこども遊び	10:00～15:30	民家・屋外	
地質の日記念 おいしく学ぶ - キッチン火山実験	10:00～12:00	科学教室	参加費 100円
鳥のステンシルでカードを作ろう	13:00～16:00	科学教室	
水ロケットを飛ばそう	10:00～12:00	屋上	雨天中止
昼の星をみよう	13:00～15:00	屋上	雨天曇天中止
プラネタリウム 「HAYABUSA BACK TO THE EARTH」	11:00～11:45 14:00～14:45	プラネタリウム	お子様連れ無料
はくぶつかんクイズ	10:00～16:00	館内	
こども茶会	11:00～ 和菓子 30個終了次第	茶室	参加費 200円
博物館舞台裏ツアー	14:00～15:00 15:30～16:30	館内	

※行事内容は変更することがあります



昨年のこどもフェスタ

◀昔のこども遊び

古代生活体験「火起こし」▶



昨年度に寄贈を受けたり収集して新たに加わった博物館資料を公開します。

歴史部門では、戦前の暮らしや戦争関係の資料が主に寄贈されました。そのなかから、「ある平塚市民の生涯と戦死」と題して、昭和20年8月、フィリピンにおいて23歳で戦死した篠原正志氏の成長と戦死にいたるまでを写真や遺品で紹介するほか、戦争中、中国大陆で収集された伝単ビラのコレクションなど新たに収集した資料を展示します。

民俗部門では、この1年に31件275点の資料を受け入れました。大半が市民の皆さまの寄贈によります。展示した主な資料を挙げると、寺田縄の小泉茂氏から寄贈された半切桶があります。従来館蔵していた半切桶は個人で所有し使用したものでしたが、寺田縄の桶は5人の氏名が墨書され、5軒で共有していたことが特色です。味噌造りの時季になると、5軒を順々に回して、桶の中で大豆を踏みつぶしました。この5軒は隣近所の家々で、田植えも共同でおこなう関係でした。かつて近隣が互いに助け合い、密接になつていったことを示す資料といえます。その他、土屋上惣領の石黒家からは醤油絞りの箱、肥樽、サンダワラ編み機など、今まで館に無かった資料が寄贈されました。桃浜町の堤勝氏からは戦前に実践女学校生が授業で製作した着物や布団のミニチュア、秦野市堀西の杉崎敏子氏からは母屋の解体にともない大神宮祠や神札などが多数寄贈されました。



23歳で戦死した篠原正志氏



春期特別展 開催中

検証 相模国府 —古代都市復元への挑戦—



市民フォーラムの会場(3月28日)

去る3月28日、開催中の春期特別展「検証 相模国府—古代都市復元への挑戦」の関連事業「市民フォーラム 相模国府と平塚」が開催され、多くの方々にご参加いただきました。

フォーラムの前半では相模国府研究の基礎知識を学び、後半は国府という歴史遺産をどのように活用していくのかというテーマに沿って意見が交わされました。

相模国府の都市構造解明に向けて、市民とともに歩み始めた研究の成果を、今回の特別展で是非ご覧ください。

5月9日(日)まで

1	木	☆ 寄贈品コーナー 「新着資料展(人文部門)」～4月29日	寄贈品コーナー
		展示解説ボランティアの会	特別研究室
2	金	古文書講読会	講堂
3	土	地質調査会	屋外(雨:科学室)
8	木	石仏を調べる会	特別研究室
9	金	古文書講読会	講堂
10	土	☆ プラネタリウム 「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH -」 ～5月2日	プラネ
11	日	平塚の古代を学ぶ会「ガイダンス」	講堂
15	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
16	金	古文書講読会	講堂
		古代生活実験室「ガイダンス」	科学教室
17	土	相模川の生い立ちを探る会	城ヶ島(雨:講堂)
		星まつりを調べる会	特別研究室
18	日	◎ ろばたばなし	相模の家
		◎ プラネタリウムで星座のソムリエになろう	プラネ
21	水	民俗探訪会	特別研究室
		裏打ちの会	科学教室
22	木	石仏を調べる会	特別研究室
23	金	古文書講読会	講堂
		お囃子研究会	講堂
		平塚の震災と空襲を記録する会	特別研究室
24	土	地域史研究ゼミ	特別研究室
		天体観察会	博物館屋上
		○ 自然教室「春の里山で自然観察」	土屋地区
		○ 特別展関連事業「国府を歩く」	中原・四之宮
25	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		地質調査会	科学教室
29	木	◎ こどもフェスタ	全館
		◎ 星を見る会	博物館屋上
		天体観察会	博物館屋上

☆: 展示、プラネタリウム ○: 申込制 ◎: 自由参加 無印: 年間会員制

参加申込受付

◎自然教室「春の里山で自然観察」

土屋で春を見つけましょう。
 日 時: 4月24日(土) 午前9時～午後3時
 場 所: 土屋地区
 申 込: 往復はがきに住所・氏名・電話番号を記して申込み。 4月12日必着。
 定 員: 20人(多数の場合抽選)
 その他: 小学生は保護者同伴のこと

自由参加行事

◎ろばたばなし

民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。
 日 時: 4月18日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
 場 所: 展示室 1F 民家(参加自由)

◎星を見る会「月と主星」(雨天、曇天中止)

土星の環が今は細く美しい状態です。
 日 時: 4月29日(木) 午後7時～午後8時30分
 場 所: 博物館屋上・科学教室(参加自由)

◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう

日 時: 4月18日(日) 午前9時15分～午前10時
 場 所: プラネタリウム(参加自由)
 参 加: 中学生以下対象

1	土	地質調査会	屋外(雨:科学室)
		☆ 寄贈品コーナー 「新着資料展(自然部門)」～6月6日	寄贈品コーナー
6	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
8	土	☆ プラネタリウム一般投影 「月と太陽と地球」～6月6日	プラネ
9	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
13	木	石仏を調べる会	上吉沢
14	金	古文書講読会	講堂
		古代生活実験室	科学教室
		相模川の生い立ちを探る会	葉山町(雨:講堂)
15	土	星まつりを調べる会	特別研究室
		☆ プラネタリウム幼児向け投影 「はやぶさとちいさな星におでかけ」 ～7月10日(土)	プラネ
16	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		◎ ろばたばなし	相模の家
		◎ プラネタリウムで星座のソムリエになろう	プラネ
19	水	民俗探訪会	小田原市
		裏打ちの会	科学教室
20	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
21	金	古文書講読会	講堂
		お囃子研究会	講堂
		平塚の空襲と震災を記録する会	特別研究室
22	土	地域史研究ゼミ	特別研究室
		天体観察会	博物館屋上
		○ 自然教室 「里山休耕田の生きもの調べ その1 植物」	土屋地区
23	日	地質調査会	科学教室
27	木	石仏を調べる会	特別研究室
28	金	古文書講読会	講堂
29	土	地質調査会	屋外(雨:科学室)
		○ 平塚の遺跡を歩く「岡崎地区の遺跡」	市内 岡崎

プラネタリウム一般投影

☆「銀河のムコウ」

銀河系のかなたには、たくさんの銀河がうかぶ宇宙がひろがっています。その構造がわかってきました。
 投影日: 2月6日(土)～4月4日(日)まで
 土・日曜日の午前11時～午後2時
 観覧料: 100円(中学生以下無料) 定員 86名

☆「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH -」

6月に地球へ帰還予定の小惑星探査機「はやぶさ」がたどる過酷でスリリングな物語を全天デジタル映像でご覧いただきます。
 投影日: 4月10日(土)から5月2日(日)まで
 土・日曜日の午前11時～午後2時
 観覧料: 100円(中学生以下無料) 定員 86名

寄贈品コーナー 情報コーナー

☆寄贈品コーナー「新着資料展(人文部門)」

期 間: 4月1日(木)～4月29日(木/祝)
 場 所: 平塚市博物館 1階寄贈品コーナー

☆情報コーナー

「わがまちの魅力再発見！」

期 間: 3月23日(火)～5月8日(土)
 場 所: 平塚市博物館 2階情報コーナー
 内 容: 防災の視点で行なっている活動の様子(まちあるき、クルージング、絵本作成、マップづくりなど)を紹介します。
 主 催: ひらつか防災まちづくりの会

あなたと博物館 38巻1号 通算400号 発行 平塚市博物館 2050
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
 E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/